

新庁舎建設に関する市民懇談会の結果について

1 開催目的

昨年6月には地域懇談会を、10月には団体ヒアリングを実施し、「新庁舎建設を具体化していくことについて」、「新庁舎の建設場所に求める条件について」、「その他の意見」の3区分にて、意見のとりまとめを行ってきた。

今回の市民懇談会では、以上の機会に都合等で参加できなかった市民の方等に対して参画の機会を追加するとともに、これまで出された意見についても情報提供し、現段階における新庁舎建設に関しての市民の意見収集についてフォローアップを図った。

2 市民懇談会追加開催の概要

日時	会場	参加者数
11月30日（木）18：30	市役所	2人
12月9日（土）10：00		2人

3 新庁舎建設及び位置に関する意見の概要

■新庁舎建設を具体化していくことについて

従前の懇談会、団体ヒアリングと同様、反対意見はなかった。

■新庁舎の建設場所に求める条件について

従前の懇談会、団体ヒアリングと同様、現在地（2名）か泉町所有地（1名）に分かれた。（※1名は特に意見なし）

■その他の意見

- ①庁舎は市の顔であり、プレハブ造はやめてもらいたい
- ②手続き等がワンフロアで済むようにしてほしい
- ③移転の場合、跡地を民間にリースして、その賃料収入を新庁舎建設に充てることも考えられる
- ④一般市民はあまり市役所に行かないので、美術館やホールの併設は無駄であり、職員が働きやすい庁舎にした方がよい
- ⑤市として不足しているもの（警察署やホール等）を、新庁舎建設をきっかけに、東京都や民間事業者等を巻き込んで整備を検討すべきである
- ⑥子育て中の親や障害者等の意見も聞いて、誰にも優しいトイレを整備してもらいたい
- ⑦国分寺市は市民活動が盛んであるのに活動場所が少なく、新庁舎の会議室等を市民が使えるようにすれば、来庁者の増加にもつながる

- ⑧車いす利用者など、庁舎へのアクセスが悪い人にも意見を聴いて、建設場所を検討してほしい
- ⑨これまでの懇談会等の参加者数や3,000人のアンケートは市民意見として少ないと感じる。新庁舎は今後50年から100年に渡る問題であり、若い世代等多くの市民の意見を丁寧に聞いてもらいたい
- ⑩リースによる庁舎の整備は、何十年もリース料を支払ったうえ、リース期間終了後に買い取るということは、市民には分かりにくくやめた方がよい
- ⑪国分寺市には学生が多いので、学生の意見を集めてはどうか

4 まとめ

前項でその他の意見として表記した各意見は、概ね以下のように分類できる。

【建物構造】	…①
【内部仕様】	…②, ⑥, ⑦
【跡地利用】	…③
【ホール等併設（多機能化）】	…④, ⑤
【市民意見の反映】	…⑥, ⑧, ⑨, ⑪
【整備手法】	…⑩

上記のように出た意見を分類すると、ホールの併設については、今回は反対意見であったが、市民意見の反映等含め、意見の範疇としては、従前の懇談会、団体ヒアリングと同様の傾向にあり、現段階での市民意向として参考となるものと考えらる。

現在調査中の市民意向調査の結果等と合わせて、今後、基本構想の策定における基礎資料として活用していく。